

2011. 04. 10 現在

## 東北地方太平洋沖地震への原子力発電所の対応(女川原子力発電所)

### 1. 地震直後の原子力発電所への影響

#### (1)東北電力(株)女川原子力発電所

1～3号機:地震により自動停止(1号機:52.4万kW、2～3号機:82.5万kW)  
(加速度:567.5ガル)

### 2. 地震後の原子力発電所の対応(時刻等;出典「官邸、保安院及び東電プレス情報」)

#### (1)東北電力(株)女川原子力発電所

3月11日(金)

14:46 1～3号機は、地震発生により自動停止

1号機は外部電源喪失により非常用DG起動(起動変圧器故障)

2,3号機は外部電源から受電中

2号機は原子炉起動直後で原子炉の温度は100℃未満の冷温停止状態

15:30 1号機 タービン建屋地下1Fから発煙を発見、消火活動開始

17:15 二酸化炭素消化装置による消火を開始

22:55 消火を確認(高圧電源盤からの発煙であったことを確認)

3月12日(土)

0:58 1号機 原子炉の温度は100℃未満の冷温停止状態

1:17 3号機 原子炉の温度は100℃未満の冷温停止状態

(22:00報による;1号機は起動変圧器復旧により外部電源からの受電開始)

3月13日(日)

12:50 原子力災害特別措置法第10条通報の実施

(女川原子力発電所からの放出によるものではないが、発電所敷地境界の放射線量が通報基準値(5μSv/h)を超えたため10条通報、一時的に最大21μSv/h)

3月29日(火)

1号機 屋外重油タンクの倒壊が、主要電気工作物の破損事故に該当することから、電気事業法に基づき報告。

2号機 原子炉補機冷却水ポンプ(B)モータと高圧炉心スプレイ補機冷却水ポンプモータ等の浸水を確認、工場に搬出し点検した結果、使用できないことを確認したため、原子炉等規制法に基づき報告。

4月1日(金)

10:40 1号機 非常用ディーゼル発電機(A)の定例試験時に所内電源系に接続できない事象を確認(LCO逸脱、原子炉冷却系統をB系統に切替、LCO復帰)

4月7日(木)

23:32 地震発生(女川発電所で観測した地震加速度:476.3ガル)

牡鹿幹線 1 回線、松島幹線 1 回線、塚浜支線 1 回線が停止。松島幹線 1 号線の 1 回線により、電源供給

4 月 8 日(金)

08:08 牡鹿幹線 2 号線を復旧

08:31 牡鹿幹線 1 号線を復旧

09:22 松島幹線 1 号線を点検のため停止

14:01 塚浜支線を復旧

18:45 松島幹線 1 号線を復旧

4 月 10 日(日)

15:38 松島幹線 2 号線を復旧

以 上